



## インフルエンザの 予防接種が始まります

【問い合わせ・①の申請】  
健康づくり課(☎23-3121)、各総合支所健康  
づくり窓口(大迫☎48-2111内線138、石鳥谷  
☎45-2111内線261、東和☎42-2111内線431)

インフルエンザは普通の風邪に比べて全身症状が強く、気管支炎や肺炎などを併発し、重症化しやすい特徴があります。発病や重症化防止には、インフルエンザが流行する前の早めの予防接種が有効です。

### ①子どものインフルエンザ予防接種費用の助成

子どものインフルエンザ予防接種費用の助成を受けるには、接種前の申請が必要です。  
※申請後、順次予診票と通知文書を送付します  
■対象 市内に住所がある平成19年4月2日～平成31年4月1日生まれの子ども  
■接種期間 10月1日(火)～12月31日(火)  
■接種回数 2回(1回目の接種終了後、2～4週間空けて2回目を接種)  
■接種場所 市内の指定医療機関  
※指定医療機関以外でも接種可能ですが、手続きが必要です。詳しくは申請後に送付される通知文書をご覧ください

■申請期限 12月13日(金)

### ②高齢者のインフルエンザ予防接種

■対象  
▷65歳以上の人  
▷60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器または免疫機能の障がいで、身体障がい者手帳1級をお持ちの人  
※年齢は令和元年10月1日現在。対象者には、10月中旬に予防接種予診票を送付します  
■接種期間 10月15日(火)～12月31日(火)  
■接種場所 市内の指定医療機関  
※市外の施設などに入所している人は指定医療機関以外でも接種可能ですが、手続きが必要な場合があります。詳しくは送付される通知文書をご覧ください  
■自己負担額 1,800円  
※生活保護世帯の人は、医療機関に生活保護受給証明書をお持ちいただくと無料になります



## 田瀬ダム「高圧放流設備」が 機械遺産に認定されました

【問い合わせ・申し込み】  
国土交通省田瀬ダム管理支所  
(☎44-5211)

田瀬ダムに整備されている「高圧放流設備」が、一般社団法人日本機械学会の「令和元年度機械遺産」に認定されました。

### ■機械遺産とは

歴史的な機械技術を保存し、文化的な遺産として次世代に伝えることを目的に実施。令和元年度は本件を含め5件が認定されました。

### ■田瀬ダムの高圧放流設備

田瀬ダムは、洪水調節や発電、かんがいを行う多目的ダム。国の直轄第1号として昭和29年に完成しました。

田瀬ダムには、洪水時などに放流するための水門が整備されています。整備当時、国内にはダム堤体の深い位置に大きな水圧を受けながら操作できる水門の製作技術がなかったため、米国から水門を購入。国産の高圧放流管と合わせて「高圧放流設備」を構成し、国内で初となる機械設備を整備しました。



高圧放流設備のイメージ

◀田瀬ダム高圧放流設備の4門のうち2門から放流している様子

### ■多目的ダムの普及に貢献

全国に先駆けて導入した田瀬ダムの高圧放流設備は、国内での製作技術を確立。他の多目的ダムへの普及につながったとして「機械遺産」に認定されました。

### ■特別見学会を開催します

今回の機械遺産認定を記念して、田瀬ダム高圧放流設備の見学会を開催します。  
▶日時 10月24日(木)、午前10時～正午  
▶定員 30人(先着順)  
▶参加料 無料



## 市民参画の実施結果を公表します

まちづくりに関する重要な計画などの策定や変更を行う場合、市民の皆さんの声を反映させるため、市民アンケートやパブリックコメント(\*)、意見交換会などを実施しています。

平成30年度～令和元年度市民参画の結果は下記のとおりです。

\*パブリックコメントとは、計画案などを公表して市民に意見を求め、出された意見などを考慮して計画などを決定するとともに、意見などに対する市の考え方を公表する方法です

【問い合わせ】  
本館地域づくり課(☎24-2111内線457)

### ■平成30年度～令和元年度市民参画の実施結果

参画対象の名称	参画対象の内容	参画の方法	実施時期	実施結果	担当部署
道の駅「石鳥谷」施設再編基本構想・基本計画	南部杜氏伝承館の展示内容・施設の機能の大幅な拡充を含む、現行の施設資源を最大限に生かした施設再編の基本構想・基本計画	道の駅「石鳥谷」施設再編基本構想・基本計画検討委員会からの意見聴取	2月8日・27日	参加者延べ23人 意見数延べ45件	石鳥谷総合支所 地域振興課
		石鳥谷地域協議会への意見聴取	3月20日、5月23日	参加者延べ25人 意見数延べ24件	
		パブリックコメント	3月26日～4月24日	意見数延べ6件 ■素案閲覧者数 備え付け素案延べ40人 ホームページ延べ192人	
花巻市立小中学校における適正規模・適正配置に関する基本方針(案)説明会	小学校、中学校の適正規模・適正配置について望ましい姿の考え方をまとめた今後の教育環境整備における基本方針(※)	花巻市立小中学校における適正規模・適正配置に関する基本方針(案)説明会	平成30年10月10日～31日	参加者延べ213人 意見数延べ29件	教育委員会 教育企画課
		花巻市教育振興審議会での審議	2月18日	参加者延べ10人 意見数延べ4件	

※「花巻市立小中学校の学区等再編成基本方針」から名称を変更し、全部改定しました



## 「Let's be a STEM Girl!!」 ～地域から未来の理工系女子を～」が開催されます

内閣府では、次代を担う理工系女性人材の育成に向けて、「理工チャレンジ」(リコチャレ)として、科学技術や理工系分野に対する興味関心・理解を高めるための取り組みを推進しています。その一環として、女子小中高生とその保護者に理工系分野の魅力を周知するイベントを全国10都市で実施。本市でも次の日程で開催されますので、ぜひご参加ください。

■対象 主に女子小中高生とその保護者  
※基調講演は上記対象以外の人でも聴講できます  
■日時 10月14日(月・祝)、午後1時～4時  
■会場 花巻温泉 ホテル紅葉館  
※JR花巻駅から送迎バスを運行します  
■内容 右記「イベントスケジュール」とおり  
■定員 ▷基調講演…150人▷実験教室…主に女子小中高生50人(共に先着順)  
■参加料 無料  
■申込期限 10月10日(木)  
■申し込み方法 申し込み専用フォーム[https://www.libertas.co.jp/stem2019/]から申し込み  
■問い合わせ 株式会社リベルタス・コンサルティング(☎0120-69-2336)、本館地域づくり課(☎24-2111内線420)

### ■講師紹介

阿部 玲子さん(土木技師)  
オリエンタルコンサルタンツ  
インド現地法人 取締役会長  
平成27年、インド・メトロ事業で女性初のプロジェクトマネージャーに就任。NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」に出演するなど、さまざまなメディアに取り上げられている。



### ■イベントスケジュール

項目	時間	内容
基調講演	13:10	内閣府理工系女子応援大使・阿部玲子さんによる基調講演
理工系女子が活躍する企業紹介	14:00	企業で活躍する理工系出身の女性の仕事内容などを紹介 [協力:リコーインダストリアルソリューションズ株式会社]
実験教室 (理工系分野の面白さを体験できる三つの実験)	14:35	①電気と磁気でものを動かすことを体験 ②虹色を試験管で作ってみよう ③Vtuber(※)を体験してみよう ※バーチャル・ユーチューバーの略語。架空のキャラクター [協力:岩手大学 生産技術研究センター(花巻サテライト)]